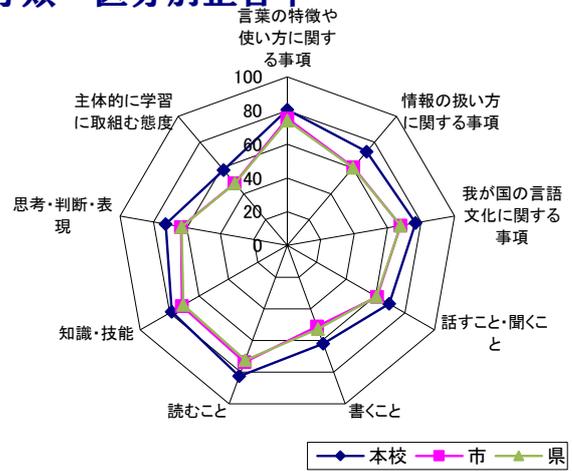


宇都宮市立横川中央小学校 第5学年【国語】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	言葉の特徴や使いに関する事項	80.5	75.4	74.1
	情報の扱いに関する事項	72.6	60.5	60.2
	我が国の言語文化に関する事項	76.7	67.7	67.8
	話すこと・聞くこと	69.3	61.0	60.7
	書くこと	62.0	51.2	52.8
観点	読むこと	82.6	73.7	72.4
	知識・技能	78.6	71.7	70.6
	思考・判断・表現	72.7	63.5	63.2
	主体的に学習に取り組む態度	58.4	48.2	48.1



★指導の工夫と改善

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
言葉の特徴や使いに関する事項	<p>○言葉の特徴や使いに関する事項の平均正答率は80.5%で県より6.4ポイント上回っている。</p> <p>○「第4学年に配当されている漢字を正しく書いている」の正答率は、県と同じくらいか上回っている。</p> <p>●「連体修飾語の理解」は県を11.2ポイント上回った。「連用修飾語の理解」については、県を13.0ポイント下回った。</p>	<p>○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字の読み書きについては、漢字スキルなどを活用し、正しい文字を見ながら継続して練習させるようにする。 連用修飾語の働きについて、様々な文例を用いて、理解させるようにする。 問題文の意図を把握し、繰り返し問題を解き、習熟を図る。
情報の扱いに関する事項	<p>○情報の扱いに関する事項の平均正答率は72.6%で県より12.4ポイント上回っている。</p> <p>●すべての設問について正答率は県を上回っているが、「情報と情報との関係について理解し、理由や事例などを挙げながら話している」(記述式)では、県を12.0ポイント上回ったものの47.9%と高くない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 文章や会話から必要な情報を読み取ったり聞き取ったりする力を高めるために、注意を傾けて読む・聞く態度の育成を図るようにする。 授業の中で、「理由」や「事例」にあたる内容を意識して読んだり聞いたりできる場を設ける。 授業の中でも辞書を使う場を設定することで、語句の意味をすぐに調べられる環境をつくる。
我が国の言語文化に関する事項	<p>○我が国の言語文化に関する事項の正答率は76.7%で、県よりも8.9ポイント上回っている。</p> <p>○ことわざの意味を知り、正しく使っているかを問う問題の正答率は76.7%で、県を8.9ポイント上回っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ことわざの意味を確認したり、短文を作ったりしながら理解させるようにする。 古典の一部を声に出して読んだり暗唱したりさせ、日本語のもつ言葉のリズムを感じ取らせながら、関心や理解を深められるように指導する。
話すこと・聞くこと	<p>○話すこと・聞くこと平均正答率は69.3%で県よりも8.6ポイント上回っている。</p> <p>○「司会の役割を果たしながら話し合い、意見の相違点に着目して考えをまとめている」の正答率は、県を11.0ポイント上回った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなテーマや話し方のパターン、条件付きスピーチなどで、話し方に慣れていくようにする。 改まった場での話し方や、聞き手に伝えるために必要なことを満たして話すことなど、意識させる指導を継続していく。
書くこと	<p>○書くこと平均正答率は62.0%で県よりも9.2ポイント上回っている。</p> <p>○「指定された長さで文章を書いている」の問題で県の平均正答率とほぼ同じであったが、「2段落構成で書く」内容の中心を明確にし、事実を伝える文章を書く問題では、12.7ポイント上回った。</p> <p>○「取材相手の話を取り上げ、その話に対する自分の感想を書く」問題の正答率は53.4%で、県よりも13.1ポイント上回った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> いくつかの条件を与えて、それらを満たして書く学習を取り入れる。「書くこと」への抵抗を少なくし、回を重ねて指導をしていく。(字数・制限時間・段落の数・内容の条件) 読み取ったことや自分の考えを書き言葉にして文章に表す機会を設ける。 話し言葉と書き言葉の共通点や差異について、さらに表記上のきまりについて確認する機会を設け、正しく表記できる力を高めさせる。
読むこと	<p>○読むこと平均正答率は82.6%で県よりも10.2ポイント上回っている。</p> <p>○「物語の内容を読み取る」については、すべての項目で県を上回った。「説明文の内容を読み取る」についてもすべての項目で県を上回った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 物語文の学習では、登場人物の気持ちの変化や情景について、想像しながら読み進められるように毎時間の発問を引き続き工夫していく。 感じ取ったことや考えたことを言葉にして伝えることができるよう、さらに表現する力を高められるよう指導する。 問題に応じた答え方について指導を重ねていく。